

## ◆プログラム

### 第1部 基調講演

『城郭復元の考え方と刈谷城復元』 講師：麓 和善氏

### 第2部 パネルディスカッション

コーディネーター：矢野 和之氏  
パネリスト：麓 和善氏、高瀬 要一氏  
舟久保 藍氏、竹中 良則

## ●出演者紹介



### 麓 和善氏

1956年香川県生まれ。工学博士。財団法人文化財建造物保存技術協会を経て、現在名古屋工業大学大学院教授。専門は、日本建築史・文化財保存修復。

亀城公園歴史的建造物等整備検討委員会委員長の他、岐阜県及び山梨県の文化財保護審議会委員、安土城・鳥取城・金沢城・犬山城・彦根城・甲府城・小牧山城・岐阜城・名古屋城等、全国の史跡整備・文化財建造物修復に携わる。

主な著書・論文として、『城の日本史』（講談社学術文庫、共著）・『日本の城・再発見 彦根城、松本城、犬山城を世界遺産に』（株式会社ブックエンド、共著）「名古屋城大天守宝暦大修理に関する史料と修理計画について」（日本建築学会計画系論文集第638号）ほか多数。



### 矢野 和之氏

1946年熊本県生まれ。修復建築家。1969年武蔵工業大学（現東京都市大学）工学部建築学科卒業。同大学修士課程、博士課程を経て、（株）文化財保存計画協会を設立。代表取締役役に就任し現在に至る。日本イコモス国内委員会事務局長。刈谷城復元基本設計の他、熊本城二階御広間、津山城備中櫓、出島和蘭商館、箱館奉行所など歴史的建造物の復元設計にあたる。著書に「空間流離」、「甦る古墳文化」など。



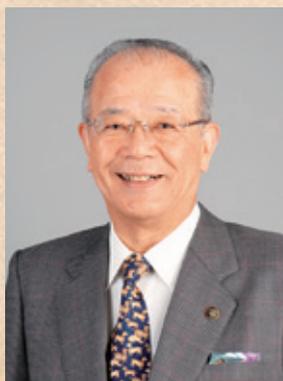
### 高瀬 要一氏

1947年神奈川県生まれ。専門は遺跡保存整備。亀城公園歴史的建造物等整備検討委員会副委員長。奈良文化財研究所文化遺産部長を経て、公益財団法人琴ノ浦温山荘園理事長に就任し現在に至る。平城宮跡の他、大坂城跡、名古屋城跡、犬山城跡、姫路城跡など全国の遺跡保存整備に携わる。主な著書に「文化財論叢（共著）」「古代庭園研究（共著）」（共に奈良文化財研究所）など。



### 舟久保 藍氏

1972年奈良県生まれ。歴史研究家。第2回奈良日賞受賞（奈良日日新聞社・平成25年）  
「シリーズ藩物語・刈谷藩」（現代書館）の他、天誅組の研究も行うなど、刈谷の歴史研究に携わる。その他の著書として、「実録 天誅組の変」（淡交社）、「真田丸を歩く」（現代書館・共著）など。



### 竹中 良則

1944年刈谷市生まれ。刈谷市長。1967年関西大学商学部商学科卒業後、刈谷市役所に入所。生涯学習部長、企画部長、参事、市収入役を経て、2007年より現職。